

お名前と連絡先をご記入の上、「月刊田中けん」への感想文を送って下さい。匿名にてご紹介いたします。ただし紙面の都合により短文化します。多数の御意見をお待ちしております。

弁護士の無料法律相談を受付中
詳しくは、080-3010-4522 までお電話を

江戸川区は喫煙天国なのか!?

下の表を見てください。江戸川区にだけタバコを規制する条例がありません。タバコが原因の環境悪化や健康被害に対して、意識が低い江戸川区が、私たちの町なのです。

田中けんは、この現状を少しでも改善すべく活動をしています。

そこで、もっと区民の皆様に協力していただきたいのです。1人1人の怒りの声を、田中けんと共に江戸川区役所へぶつけてください。煙臭く汚い江戸川区の現状を一緒に変えてゆきましょう。

23区におけるタバコをめぐる条例の一覧

| 自治体 | 歩行喫煙防止 | | ポイ捨て防止 | | その他 |
|--------|--------|----|--------|----|--|
| | 制定 | 罰則 | 制定 | 罰則 | |
| 1 千代田 | ○ | ○ | ○ | ○ | 安全で快適な千代田区の生活環境の整備に関する条例 |
| 2 中央 | ○ | | ○ | | 中央区歩きたばこ及びポイ捨てをなくす条例 |
| 3 港 | ○ | | ○ | | 港区を清潔できれいにする条例 |
| 4 新宿 | ○ | | ○ | | 新宿区空き缶等の散乱及び路上喫煙による被害の防止に関する条例 |
| 5 文京 | ○ | | ○ | | 文京区廃棄物の処理及び再利用に関する条例、文京区安全・安心まちづくり条例 |
| 6 台東 | ○ | | ○ | | 台東区ポイ捨て行為の防止に関する条例 |
| 7 墨田 | ○ | ○ | ○ | ○ | (仮)墨田区路上喫煙等禁止条例 平成18年4月1日施行予定 |
| 8 江東 | | | ○ | | 江東区みんなでまちをきれいにする条例 |
| 9 品川 | ○ | ○ | ○ | ○ | 品川区歩行喫煙および吸い殻・空き缶等の投げ捨てる防止に関する条例 |
| 10 目黒 | ○ | | ○ | ○ | 目黒区ポイ捨てなどのないまちをみんなで作る条例 |
| 11 大田 | ○ | ○ | ○ | ○ | 清潔で美しい大田区をつくる条例 |
| 12 世田谷 | ○ | | ○ | ○ | 世田谷区ポイ捨て防止等に関する条例 |
| 13 渋谷 | | | ○ | ○ | きれいなまち渋谷をみんなで作る条例 |
| 14 中野 | ○ | ○ | ○ | ○ | 中野区吸い殻、空き缶等の散乱及び歩行喫煙の防止等に関する条例 |
| 15 杉並 | ○ | ○ | ○ | ○ | 杉並区生活安全及び環境美化に関する条例について |
| 16 豊島 | ○ | | ○ | ○ | 豊島区空き缶等の投げ捨て防止に関する条例 |
| 17 北 | | | ○ | | 東京都北区廃棄物の処理及び再利用に関する条例 |
| 18 荒川 | ○ | | ○ | | 荒川区まちの環境美化条例 |
| 19 板橋 | ○ | ○ | ○ | ○ | エコポリス板橋クリーン条例 |
| 20 練馬 | ○ | | ○ | | 練馬区ポイ捨ておよび落書行為の防止に関する条例 |
| 21 足立 | ○ | | ○ | ○ | 足立区まちをきれいにする条例 |
| 22 葛飾 | ○ | ○ | ○ | ○ | 葛飾区きれいで清潔なまちをつくる条例 |
| 23 江戸川 | | | | | 環境をよくする運動行動指針(平成15年度から歩きたばこ・ポイ捨て防止を盛り込む) |
| 23区 | 19 | 8 | 22 | 14 | |

他区はここまでやっている

禁煙政策を推進している千代田区・新宿区は、路上喫煙禁止を徹底するために、雑誌の裏表紙に広告を出しています。

わが江戸川区だけが23区から取り残されています。



連絡先一覧

江戸川区経営企画部広報課
電話:3652-1151(代)
webmaster@city.edogawa.tokyo.jp

環境防災部環境推進課
電話:5662-1991

健康部健康サービス課健康サービス係
電話:5661-2466

特集 Special拡大判

読者からのお便り

◆ 9月末に埼玉県から江戸川区に引越して来ました。早々罰金されました。なんと、バイクの二段右折の理由で三千円を…。道路の二段右折交通標識もなかった、まして、別の街来たばかり、どうやって交通ルール分かるのか、疑問だし、納得できません。何か解決策が有るのでしょうか？それから、もっと良い住み安い街を作ってください。お願いします。

◆ 今朝はどうも失礼しました。通信楽しく拝読しました。ことに10月号はすごい！どれも納得です。

少子化のアプローチもけんさんらしくておもしろかったです。私も少子化そのものは罪のないもので少子化に合った体制を作ればいだけーとか思っています。他にもちと文書化出来ないフェミニストから集中攻撃されそうな考えもあり。(爆)

あと、けんさんの得意分野、「都市の過密化」も少子化の一因ですよ！家が狭いから、子どもが生まれちゃうと次の子どもの子作りがなかなかできない！(笑)日本独特の添い寝の風習なども一因があるのかもしれないませんが欧米は赤ちゃんの頃から部屋が別々というのも「回数」に影響するのではないのでしょうか？仮に子どもと部屋を別々にしたくても部屋がない、別々にできても壁一枚の隣の部屋…とか日本の都市部の住宅の実情ですね。少子化になっても一人一人の生産性を上げて、ひとりひとりの所有する空間が広まれば自然といらぬ花瓶や置物なんか買っちゃったりするのが人情だし、経済効果が少子化=×ってわけでもないと思います。

ま、生産性上げるのもあらゆる改革も教養なくてはできないわけで、ともかく民度アップ、すなわち教育の賜だと思えます。

◆ 月刊田中けん興味深く読みました。いろいろと勉強になり、楽しい時間を一緒にできて有り難かったです。じっとしていなくてはならないときも、できることを地道に続けていけるのが本当の強さですね。野望をどんどんふくらませてください。

◆ 本日はお目にかかれ、爽やかな朝を迎えることが出来ました。「月刊けん」急ぎ拝読させて頂きました。私も自転車、バスに関して申し述べたいこと、いくつかございます。後日あらため、連絡させて頂きます。とりあえずごあいさつまで。

◆ はじめまして。小岩に住む29歳の女性です。時々田中さんが小岩駅で配布する月刊紙をいつも拝見させて頂いています。一応法学部で民法を専攻しておりましたので、生活に関わる問題には興味がありまして、いつも読んでいろいろ考えさせられます。

さて、先日自転車問題について取り上げられておりましたが、まず外国とは所詮道幅が違います。快適に走れるような景観ではありません。それに外国はだいたいバス停じゃなくても降りたり乗ったりできます。それをするのはまあ東京では難しいでしょう。田舎ではよくありますけど。一応江戸川区、23区の話ですので比べる対象ではないかも知れませんが。

それに、JRのカードにはないですが、バスカードにはちゃんと5000円買ったら850円もプレミアがついています。外国と違って時間もきちんとしています。なのでバスはそれなりに皆、活用していると思います。

私は少し前までフラワーロードの端に住んでいました。歩けない距離ではないのですが、やはり朝は歩くより早いのでバスを利用してい

ました。結構いましたよ。たかだか700Mなのによ。でも、雨が降ったり、路上駐車のをいでこなかったりするともう間にあわないのでタクシーに相乗りしていました。みんな駅に行くのが目的ですから4人そろえばタクシーです。そうするとバスより30円安い170円でいきました。そして早い！

自転車が減らないのは狭い土地に密集している商店街やショッピングモール、駅前に多く人が住める環境、駐輪場の問題だと思います。実際、小岩の駅前の駐輪場は9時から21時までです。100円払ってですよ。サービスだってよくない。ありえません。そんな時間に出勤して帰ってくるのは公務員でもありえません。あんな広いのにはっきり言って無駄です。

朝は今日はまっすぐ帰るからと、自転車で行っても急な用事ができて21時を過ぎたらお預けですよ。なので、ついいつまでもやっているコンビニやパチンコ店の前に置くでしょう。朝の1、2分を争うときにかばんを開けて財布を出してから100円出して払う行為だって躊躇します。駅について、電車がくるまで時間があるとわかって初めてホッとして、売店に向かいます。そんな感じです。

高架下の駐輪場はタダでしたが、あまりにもいたずらがひどかったです。帰ってきたら椅子がない、ペダルがない。あたりまえでした。そりゃあとめなくなりますよ。新しくできたと思ったら2階だし…。車なんて軽く2階にいけるのだから駐輪所を1階にしてほしかった。そして高い。いたずらされる心配がないからフラワーロードに置くでしょう。それも朝の撤去が終わる時間からです。とめるほうも結構必死なんです。場所さがすのに。

サンロードに50円で、個々に止められる形式のがありますね。あれをもっと普及させたらいいと思います。地下プールを平井みたいにできないのでしょうか。タクシーを混雑緩和で循環させたりするくらいならそれこそ深夜バスの出番だと思います。もっと普及させたらみんな乗りますよ。

いろんな要素が絡んでいるのでなかなか難しいかも知れませんが、何かしら簡単な方法があるのではないかと思います。ぜひ快適な交通手段としてよりよい対策が構築されることを願っております。

それと、田中さん、あの配り方じゃあもらってくれる人ももらいづらいですよ。ちゃんと相手の取りやすい位置まで出さない。勝手な私事の意見で失礼いたしました、ではこれからは頑張ってください。

◆ 以前、駅前ちらしで『高速道路をただにする・・・』というスローガンをみました。首都高速が均一料金から、対距離料金制に変わるという話を聞きました。私は現状維持のほうがいいと思います。以下の意見を首都高速道路公団のグリーンポストに意見を投稿しました。

「均一料金制から対距離料金制への移行」

この制度移行は全く利用者の利用方法を把握していない人が頭の中から発想したものとしか思えない。都市高速道路の利用の場合、例えば私が住んでいる江戸川区から都内山手線内に車で移動の場合は、下道をつかうのが常識です。これは一般車両や運送業の場合でも同様です。高速料金が高い低いの問題ではなくすでに均一料金でとられるので高速に乗ろうという発想には利用者はなりません。

また行き先と時間を考え車の移動をしますから今より低料金になるからと、高速道路を利用して移動する発想にもならないのです。

今日のニュースで2008年から移行を検討されているとのことですが、新宿→羽田が今の¥700から¥900になるとのこと。この区間なら高速利用価値があるので利用者は高速道路を使いますが、これでは値上げ以外の何者でもありません。利用台数が確実に減ることを覚悟してください。もっと今の料金維持のためにはどうしたらいいのか民営化されたのですからよく考えて下さい。

田中さんは如何お考えですか？意見を聞かせてください。お忙しいところよろしく申し上げます。

高級レストランで食事をする場合、私は店員と積極的に話すようにしています。その理由は、以下の通りです。

- ①うるさそうな客を演出することで、店員に緊張感が生まれ、よりよいサービスが期待できる。
- ②店員から、今日の情報、店の情報、料理の情報などを得ることができる。
- ③素敵な女性店員とも、自然に気軽な話ができる。
- ④自分の顔を覚えられる可能性が高くなることから、再び入店したときに顔見知りとして扱われる可能性がある。
- ⑤客の不意な要望に対して、どこまで対応してくれるのかに(もしもできないならば、できないなりに)よって、店の格と店員の接客レベルを知ることができる。

横浜のとある高級ホテルのイタリアンレストランにて食事をしていたときの話です。1人のウェイターが、私のテーブルに注文とは間違った料理を配膳しました。その時、私の近くには濃紺のスーツを着て、髪をポマードでしっかりと固め、横長の小さな眼鏡をかけた配膳の責任者らしき人物が立っていました。ウェイターの配膳ミスに気がついた彼は、「お客様は冷たいバスタをご注文されましたね。大変失礼いたしました」と言うや否や、すぐさま料理を下げてしまったのです。そのまま奥に引き下がった彼は、ミスをしたウェイターに話しかけました。

「こら、おまえ、何を間違えているのだ」

まるでやくざかと思うような粗暴な言葉使いで、ウェイターをののしります。同時にひざでウェイターのお尻の部分を何度も蹴り上げているのです。

私も学生時代と選挙に落ちた浪人時代、つい4年前までホテルでウェイターのアルバイトをしていました。同じような経験があります。接客にたずさわる加害者は、手を使いません。客から見えにくいように脚を使います。ひざで相手のお尻や太ももの部分を後から蹴り上げるのです。つま先を踏みつけたりもします。両手に何かを持っていたとしても、しっかり体罰できる技術を彼らは習得しているのです。

「ドス、バキッ」

音が聞こえます。私の気分は、一気に冷めてしまいました。

思い返してみれば、彼は、私が入店してその瞬間も、別のウェイターを激しく叱り、蹴っていました。どうやら彼は日常的に暴力を振るっているようです。

厨房に通じる更に奥の部屋へ2人が消えていきました。姿は見えないのですが、音が何度もハッキリと聞こえます。想像しただけで、気分が悪くなります。

接客が良くても、あまりにも横柄な口調で叱り、部下に暴力を振るう責任者に対して、私は管理能力および平素における人間性を疑います。

これまで受けた「かりそめの接客」とは、客を喜ばすためではなく、「あの人から暴力を受けたくない」という恐怖心から行われているサービスなのかと思えば、ガッカリしてしまいます。

教育や指導という名の暴力は学校の中だけでは無く、大

人同士が集まる労働の現場でもあります。たとえ客が見ていない場所であったとしても、暴力は許されません。権力を武器に、まるで奴隷扱いとも言える暴力は、単なる私的ストレスの発散にしか思えません。

1980年代から、セクシャルハラスメントという言葉が使われ始めました。今では「あっ、それセクハラ」などのように、一般生活でもよく使われる言葉です。

日常生活に使われるセクハラとは、普通の会話の中で相手を不愉快にさせる性的な言葉を言ったり、相手が望んでもいないのに、デリケートな体の一部を触ったりする行為を総称しています。

しかし、私の理解は違います。学者によるセクハラの実義では、加害者と被害者の間に主従関係があり、従者である被害者が、加害者に対して反対できにくい環境の条件が整って、セクハラが成立するのです。上司と部下。教師と生徒。先輩と後輩。このような主従関係がセクハラ成立の条件として必要なのです。主従関係がない者同士で、単に性的な嫌がらせを受けたからと言って、それをセクハラと私は言いません。

しかし、セクハラが思想として凄いののは、別の理由からです。世の経営者たちを怯えさせたセクハラとは、主従関係という権力構造の中で行われた犯罪の責任が、直接の加害者だけでなく、権力を与えた組織全体にも及ぶからなのです。上司と部下の関係では、企業が訴えられます。教師と生徒の関係では、学校や塾が訴えられるのです。公務員が行えば、役所や首長が訴えられるのです。企業も賠償責任を負い、経済的かつイメージ的損失は莫大なものです。組織が血まなこになって、セクハラ防止を行うのは、組織全体の責任が問われるからこそなのです。

このような権力構造下で行われた犯罪は、全てその権力を保証した企業の責任にもなるのです。職場の喫煙環境が原因で体調不良になった場合、その責任は喫煙者のみならず、企業全体にまで及ぶのです。受動喫煙によって体調を崩してしまった区職員から江戸川区が訴えられ、敗訴したことは、ニュースにもなったつい最近の話です。

このように、企業によって権力を得た者による、権力犯罪について鈍感な組織は、危機管理能力に問題があります。それを許す経営者は、組織防衛の責任を果たせず失格です。

立場が弱い人間とは、つくづく不利です。権力被害を受けたところで、それを誰に言えばよいのでしょうか。公な問題にしてしまえば、その上司の下で働くことは事実上できません。仕事を辞めなければならなくなるかもしれません。

職場の人間関係が悪くなることを恐れ、仕事を辞めさせられることを恐れ、被害者は口をつぐみ黙って我慢してしまうかもしれません。仮に社内調査が入ったとしても、当の被害者が「そのような暴力を受けていませんでした。」と嘘の証言をするかもしれません。立場が弱い者に対して、立場が弱いことを知っていて行う暴力だからこそ、腹立たしいのです。社会からこのような権力犯罪を無くしたいのです。そのためには企業の賠償責任をより強く問う法改正が望まれます。

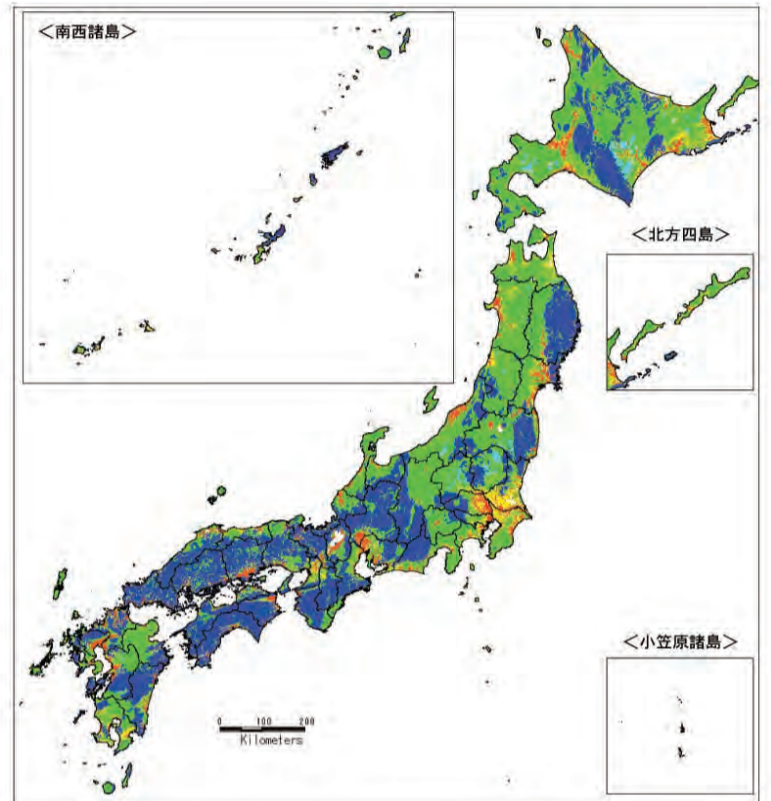
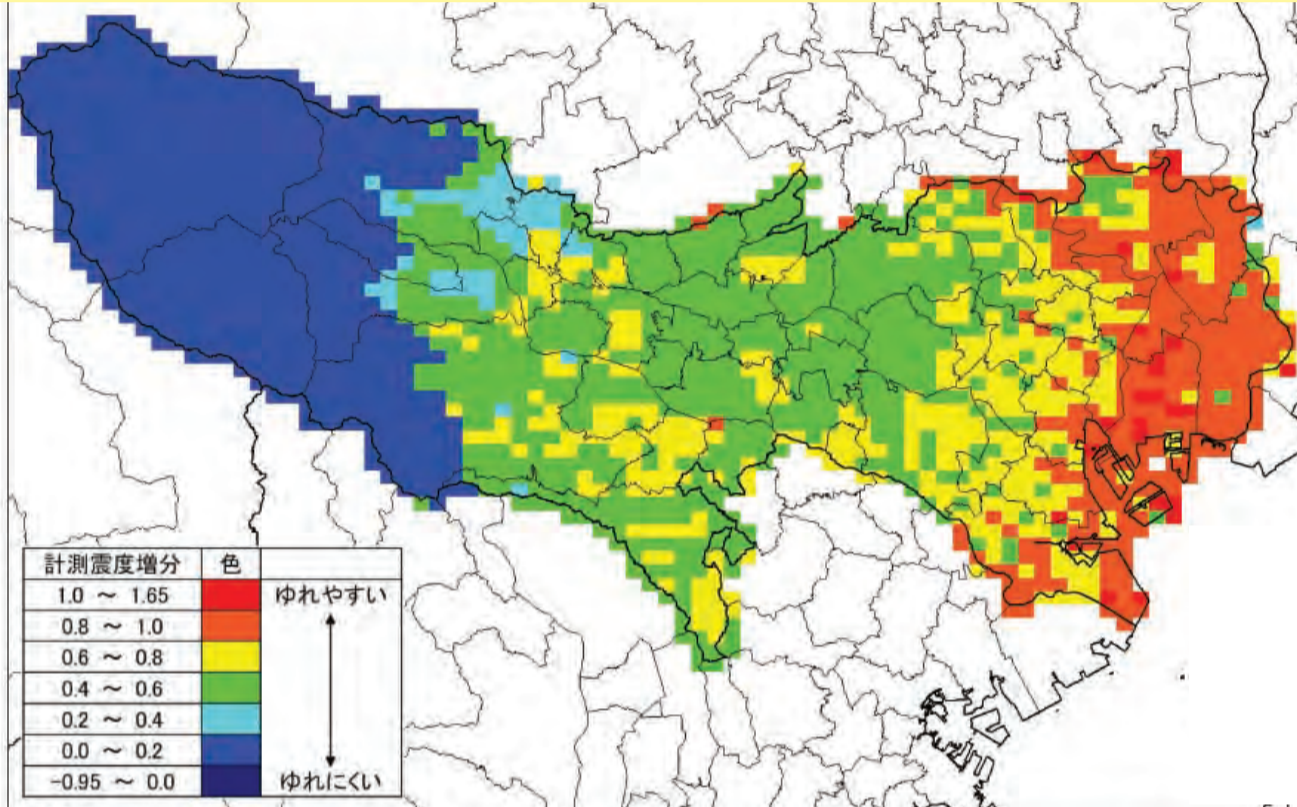
余談ですが、どこでこの事件が起きたのか知りたいという読者がいましたら、個人的に連絡をください。そのレストランまで実際に行き、私と一緒に食事を楽しみましょう。ご連絡をお待ちしております。

表層地盤ゆれやすさ全国マップ

平成17年10月19日に内閣府より、「表層地盤ゆれやすさ全国マップ」が発表されました。一目瞭然ですが、江戸川区全体がゆれやすい赤色で塗りつぶされています。

田中けんは「人口過密は問題だ」と常日頃から言っています。その理由はゆとりある都市空間があってこそ、豊かな生活が実現できるからです。一見無駄に見えても、ゆとりある都市空間は必要不可欠な場所になるはずです。

もう一つの理由が、防災です。大地震が起これば、人口過密であるほど、多くの方が死にます。江戸川区は人口過密地区です。しかも、全体がゆれやすい地盤でできています。これからは区内人口を減らして、いつか来る大震災への備えを強化すべきでしょう。



田中けんとの対話集会

※参加希望者は、自宅事務所まで、必ず予約をしてください。(当日可)

平成18年1月14日(土) 9:30~12:00

タワーホール船堀 306会議室

江戸川区船堀4-1-1 03-5676-2211

ボランティアによる軽作業のお手伝いも願います



「月刊田中けん」を買ってください

ただいま「月刊田中けん」は江戸川区内の各駅前で、2ヶ月に1~2回の割合で無料配布しています。これを少し改めて、区民の皆様にご覧いただきたいのです。ただし価格は決まっています。お読みいただいた結果の値付けは、読者にお任せします。たとえ0円でも構いません。

もしご購入いただければ、それは田中けんに対する政治献金として処理されます。その場合、法律上、献金していただいた方のお名前と金額については、世間に公表しなければなりません。それでも構わないという読者がいましたら、是非「月刊田中けん」を買ってください。お願いします。

料金振込先

みずほ銀行
小松川支店
1015472

田中けんを応援する会

広告 土地を買います。土地に関する無料相談を受付中。詳しくは、080-3010-4522 までお電話を

高速道路の無料化

禁煙の徹底

人口過密の解消



江戸川区議会議員

田中けん

自宅事務所
〒132-0021 江戸川区中央4-25-14
電話 03-5662-7755
E-mail info@t-ken.jp

プロフィール

- 1966年 江戸川区生/松江三中卒 墨田川高校卒 千葉大学教育学部卒
- 1995年4月 江戸川区議会議員選挙 (2789票・41位) 当選
- 1999年4月 同選挙 (4282票・16位) 当選
- 2001年6月 東京都議会議員選挙 (12394票・8位) 落選
- 2003年4月 江戸川区議会議員選挙 (4103票・15位) 当選
- 江戸川トライアスロン連合会長、ホームヘルパー2級、レスキューダイバー

ホームページからは、田中けんがテレビ出演したときの映像を、動画にてご覧いただけます。 www.t-ken.jp